

イワヒバリ

Prunella collaris (Scopoli)

スズメ目イワヒバリ科

石川県カテゴリー 絶滅危惧Ⅰ類

国カテゴリー なし

選定理由

県内では白山高山帯のみに生息し、日本での分布西限に当たる。生息数も20~30羽と少ない。

形態

全長約18cm。雌雄同色。頭部から胸は灰色、体は褐色。上面は黒い縦斑があり、黒っぽく見える。翼、尾は黒褐色。

国内分布

本州の標高2400m以上の高山帯に繁殖し、冬期は山地帯の谷にくだる。

県内分布

白山の高山帯に分布し、繁殖終了後は山ろくの谷に移動する。推定個体数は約70羽。

生態

小さな群単位で生活し、婚姻形態は多夫多妻、いわゆる乱婚。繁殖期は6~9月で、2回行うものもある。岩のすき間などに営巣し、卵数は2~3個。抱卵期間は12日、育雛期間は約14日。

生息地の条件

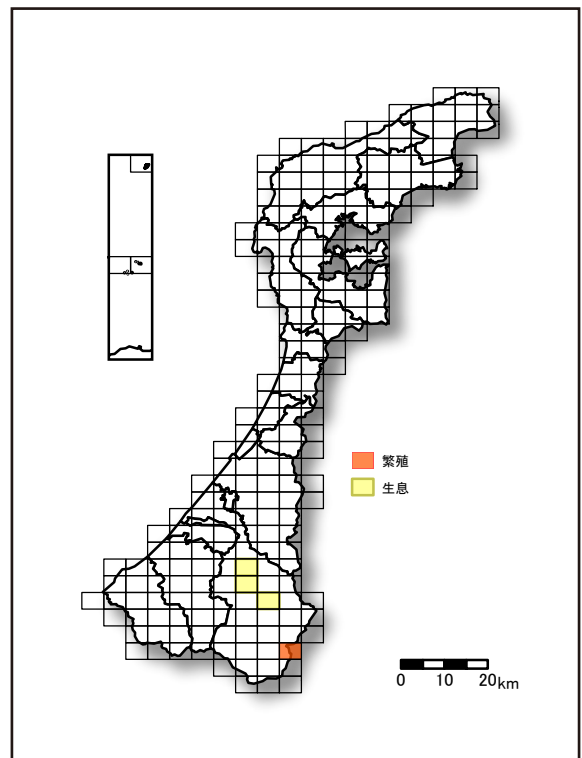
標高2400m以上の高山帯。

生存の危機

高山帯の開発行為、環境汚染、ゴミの増加による病原菌、天敵の増加のおそれ。(A, C)

参考文献

上馬康生. イワヒバリの生態 1997. 白山の自然誌17. 自然保護センター.



県内の分布